

大阪・関西万博の最新動向

令和6年10月13日

内閣官房／経済産業省

1 大阪・関西万博について

2 万博を開催する意義

3 大阪・関西万博の魅力

4 開幕に向けた機運醸成

大阪・関西万博の開催について

- 万博は、国際博覧会条約（BIE条約）に基づき、日本政府が実施するもの。「分断する世界」を繋ぎ、「グローバルサウス」諸国も含む各国の大きな期待に応える国際的な責務と外交的な意義あり。

開催概要

名称 : 2025年日本国際博覧会
会場 : 夢洲（ゆめしま/大阪市臨海部）
開催期間 : 2025年4月13日（日）～10月13日（月）
来場者数 : 約2,820万人（想定）
参加国数 : 161ヶ国・9 国際機関

テーマ : いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト : 未来社会の実験場

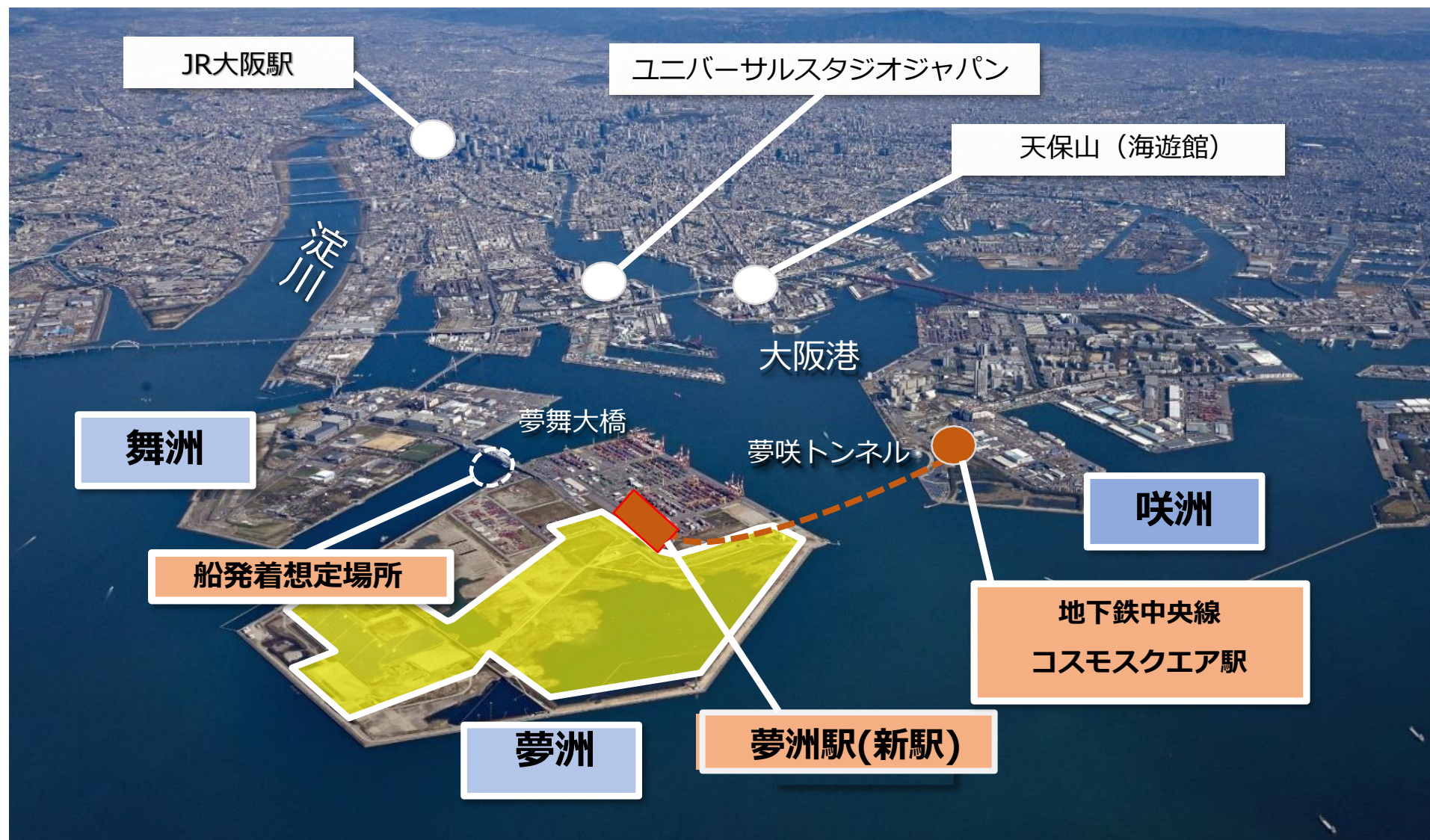


クロノロジー

- 2017年から誘致活動。ロシア（エカテリンブルク）、アゼルバイジャン（バクー）も立候補。
- 2018年のBIE総会で、大阪での開催が決定。（日本 92票 ロシア61票）

- | | |
|-----------------|---------------------------------------|
| 【2016年】12月22日 | : 万博誘致の関係省庁連絡会議の発足 |
| 【2017年】4月7日 | : 万博誘致の立候補（閣議了解） |
| 【2018年】11月23日 | : 誘致決定 |
| 【2019年】12月20日 | : 登録申請書の提出に係る閣議決定 |
| 【2020年】9月16日 | : 万博特措法施行
(国際博覧会担当大臣の任命、内閣に推進本部設置) |
| 12月1日 | : BIE総会（開催計画承認、参加招請の開始） |
| 12月21日 | : 基本方針の閣議決定 |
| 【2021年】8月27日 | : インフラ整備計画の決定（万博推進本部決定） |
| 10月～2022年3月 | : ドバイ万博 |
| 【2023年】4月13日 | : 起工式・会場内パビリオン建築工事開始 |
| 11月30日 | : 前売り入場券販売開始 |
| 【2024年】4月13、17日 | : 1年前イベント（東京・大阪で開催） |
| 10月13日 | : 半年前イベント（東京で開催） |

大阪・関西万博会場の周辺地図



会場建設が大きく進展 つながった大屋根リング

(2023年10月時点)



(2024年9月20日時点)



(写真提供：公益社団法人2025年国際博覧会協会、株式会社大林組 撮影：株式会社伸和)

大屋根リング

- 会場デザインプロデューサーである藤本壮介氏が発案。「多様でありながら、ひとつ」という本万博の理念を表す大阪・関西万博のシンボルとなる建築物。木造建築物としては世界最大級。
- 8/21（水）に木造建築部分の工事が完成。1周約2 kmの大屋根が一つに連結。今後は開幕までに、大屋根へ昇降するためのエレベーター／エスカレーターの設置、屋上の緑化などの工事を実施予定。
- 3つの工区ゼネコン（大林組、清水建設、竹中工務店）が3分割で建設。
(建築面積（水平投影面積）約60,000㎡、高さ12m（外側は20m）、内径約615m)

会場全景と大屋根リング（夕景）



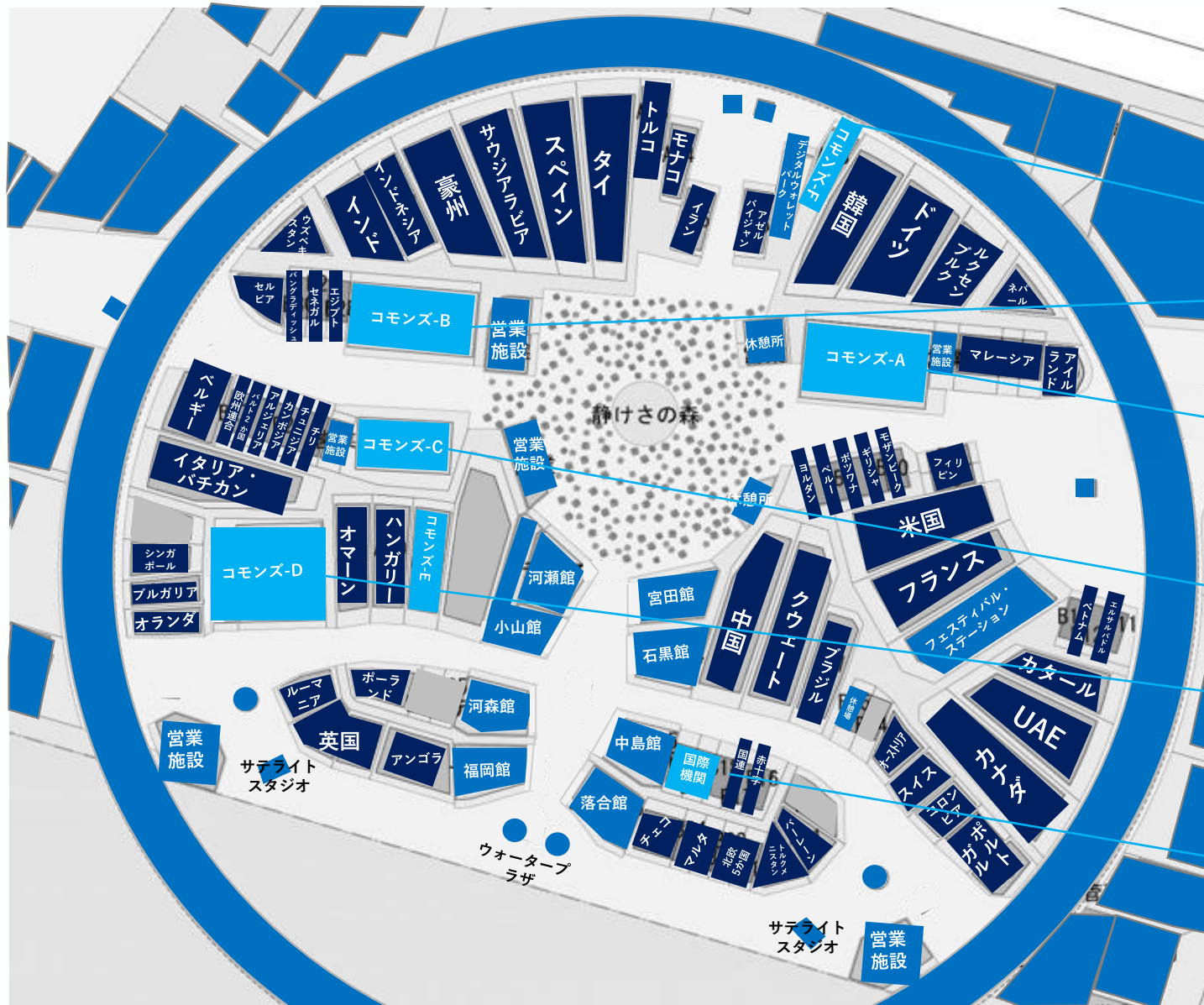
リンググラウンドウォーク
内側（昼景）



リングスカイウォーク
（昼）



大屋根リングの中で、海外パビリオンの建設が進む



■ 海外パビリオン（単独館）：68か国、3国際機関※

■ 海外パビリオン（共同館）：89か国※、5国際機関※

■ 民間パビリオン・協会利用建物等

※区画決定済みの国・機関のみを記載

共同館区画※

■ <コモンズ-F>（2か国）

- ・ アルメニア、カザフスタン

■ <コモンズ-B>（24か国）

- ・ エチオピア、ガイアナ、ガンビア、コートジボワール、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジャマイカ、ジンバブエ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ソマリア、タンザニア、中央アフリカ、ツバル、ドミニカ共和国、ナウル、ハイチ、パラグアイ、東ティモール、フィジー、ベナン、ミクロネシア、モーリタニア、レソト

■ <コモンズ-A>（28か国）

- ・ イエメン、ウガンダ、エスワティニ、ガーナ、北マケドニア、ギニアビサウ、キルギス、ケニア、コソボ、コモロ、サモア、スリナム、スリランカ、セーシェル、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、ソロモン諸島、トリニダード・トバゴ、トンガ、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、バルバドス、ブルンジ、ボリビア、マラウイ、モーリシャス、ルワンダ

■ <コモンズ-C>（10か国）

- ・ イスラエル、ウルグアイ、ガボン、グアテマラ、クロアチア、サンマリノ、スロバキア、スロベニア、パナマ、モンテネグロ

■ <コモンズ-D>（25か国）

- ・ アンティグア・バーブーダ、カメルーン、ギニア、キューバ、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、スーダン、赤道ギニア、タジキスタン、トーゴ、ナイジェリア、パキスタン、パレスチナ、ブータン、ブルキナファソ、ベリーズ、ホンジュラス、マーシャル諸島、マダガスカル、マリ、南スーダン、モルドバ、モンゴル、ラオス、リベリア

■ <国際機関共同館>（5国際機関）

- ・ アフリカ連合委員会、イーター国際核融合エネルギー機構、国際科学技術センター、太陽に関する国際的な同盟、東南アジア諸国連合事務局

- 4工区全てで建築工事が進捗中。



1 大阪・関西万博について

2 **万博を開催する意義**

3 大阪・関西万博の魅力

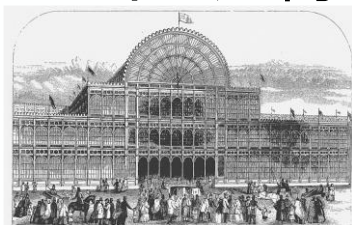
4 開幕に向けた機運醸成

万博は「時代を映す鏡」

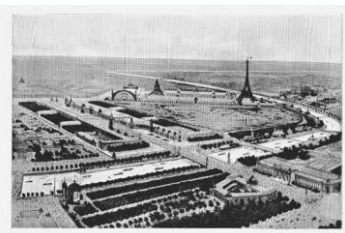
19世紀

産業見本市

1851年
ロンドン万博



1900年
パリ万博



20世紀

テーマの導入：
科学万能主義
⇒人間性の探究

1970年
大阪万博

人類の進歩と
調和



21世紀

テーマの転換：
人類共通の課題

2005年
愛・地球博
自然の叡智

・
・

2010年 上海万博
2015年 ミラノ万博
2021年 ドバイ万博

ポストコロナ
地政学的な変動

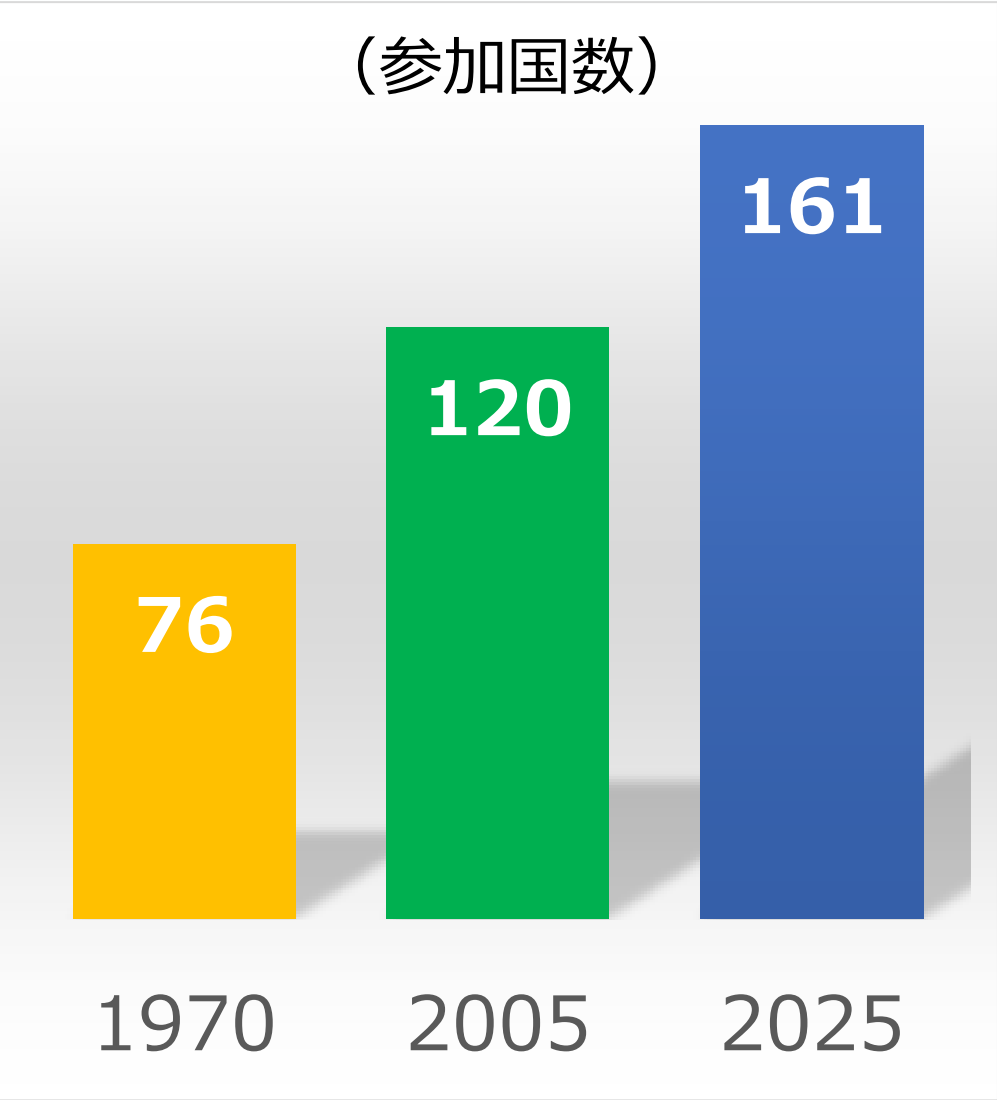
2025年
大阪・関西万博

いのち輝く
未来社会の
デザイン



※以下の国際博覧会は、特別博として実施。
・沖縄海洋博(75年) ・つくば科学博 (88年) ・大阪花博(90年)

日本開催の万博史上、最多の参加国（161ヶ国・地域、9国際機関）



(出所: BIEウェブサイト)

出展形態	2025年 大阪・関西万博 (9月19日時点)	(参考) 2005年 愛知万博
単独館	68か国 3国際機関	58か国 4国際機関
共同館	93か国 6国際機関	62か国
計	161か国 9国際機関	120か国 4国際機関

注1) 単独館：公式参加者によるパビリオン単独で構成される館（いわゆるタイプA・X・B）。
注2) 共同館：公式参加者によるパビリオンが複数以上、共同で構成される館（いわゆるタイプC）。
「コモンズ」とも称する。

最近の万博とこれから

- 大阪・関西万博**は、愛知博やドバイ博と同様、5年毎の大規模な「登録博覧会」。
 （日本としては**20年ぶりの開催**）
- 2030年博でも、韓国（釜山）、イタリア（ローマ）、サウジアラビア（リヤド）が招致を争い、最終的にリヤドに決定。

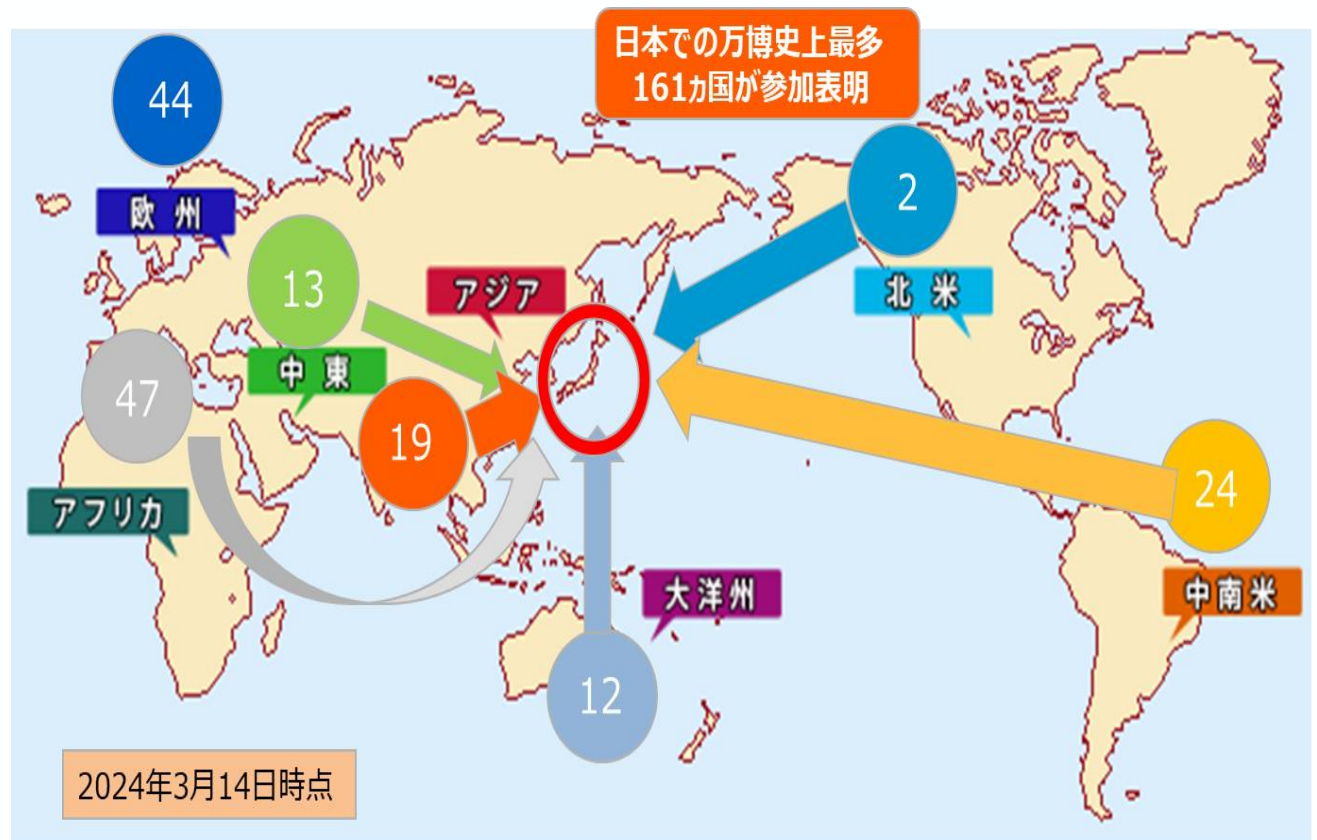
	登録博覧会 （５年ごとの大規模な万博）		認定博覧会 （登録博間に行う分野を絞った万博）	
直近の 開催実績 /予定	2005年	<u>愛知万博（日本）</u> テーマ：“自然の叡智”	2008年	<u>サラゴサ万博（スペイン）</u> テーマ：“水と持続可能な開発”
	2010年	<u>上海万博（中国）</u> “より良い都市、より良い生活”	2012年	<u>麗水（ヨス）万博（韓国）</u> “生きている海と沿岸”
	2015年	<u>ミラノ万博（イタリア）</u> “地球に食料を、生命にエネルギーを”	2017年	<u>アスタナ万博（カザフスタン）</u> “未来のエネルギー”
	2020年	<u>ドバイ万博（U A E）</u> “心を繋いで、未来を創る” ※コロナのため2021年10月開始に延期	(2023年)	<u>ブエノスアイレス万博（アルゼンチン）</u> ※中止
	2025年	<u>大阪・関西万博（日本）</u> “いのち輝く未来社会のデザイン”	2027年	<u>ベオグラード万博（セルビア）</u> “人類のために：みんなのためのスポーツと音楽”
	2030年	<u>リヤド万博（サウジアラビア）</u> “The Era of Change: Together for a Foresighted Tomorrow”		

万博会場は「未知との遭遇」

- 万博会場は世界中の国々との「思いもよらない出会いや発見」ができる場
- コロナ禍後、いまだ国内に閉じこもりがちな日本人に「世界への窓」を簡易に提供

“SERENDIPITY” (偶発性の賜)

- 161ヶ国の参加
- アジア、アフリカ、中南米を含む多様な各国の文化・価値観とのリアル交流
- 一般の人が海外旅行をしない国々とも出会い



1 大阪・関西万博について

2 万博を開催する意義

3 **大阪・関西万博の魅力**

4 開幕に向けた機運醸成

万博の多彩な魅力

- 万博は、各国・企業の「パビリオン」だけでなく、数千を超えるイベント（「催事」）も開催。さらに、会場内外で、多彩な「ビジネス機会」を提供。

各国の多様なライフスタイル、技術革新、伝統、そして、未来に向けた取り組みを体験できる様々な主体の「パビリオン」

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関が最新の技術・独自の文化を紹介する海外パビリオン
- ✓ 各界の最前線で活躍する8名のプロデューサーが主導するシグネチャーパビリオン
- ✓ 民間パビリオン、日本館や大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオン など

ドキドキ・ワクワクする楽しさや、学び、気づきを感じる多種多様な「イベント」を毎日開催

- ✓ ほぼ毎日がどこかの国のナショナルデー
- ✓ 万博のテーマに即した「テーマウィーク」
- ✓ 子どもたちや若者主体のイベント
- ✓ 日本の伝統文化・近代文化、地域の魅力を発信するイベント
- ✓ 科学技術や新たなデジタルテクノロジーを体験できるイベント など

会場内外での海外や国内の事業者をつなぐ
多彩なビジネス・イベント

- ✓ 各国からのビジネス・ミッション、会場外での展示会、スタートアップ・ピッチイベント など

技術革新、未来に向けた取り組みを体験できるパビリオン



各国の多様な文化を反映した海外パビリオン

北米・アジア地域

米国館



画像出典：在京米大

中国館



画像出典：中国国際貿易促進委員会（CCPIT）

韓国館



画像出典：在京韓大

タイ館



画像出典：タイ保健省

豪州館



画像出典：在京豪大

インドネシア館



画像出典：Bappenas RI

各国の多様な文化を反映した海外パビリオン

欧州・中東地域

イタリア・バチカン館



画像出典：在京伊大

オーストリア館



画像出典：BWM Architects

ドイツ館



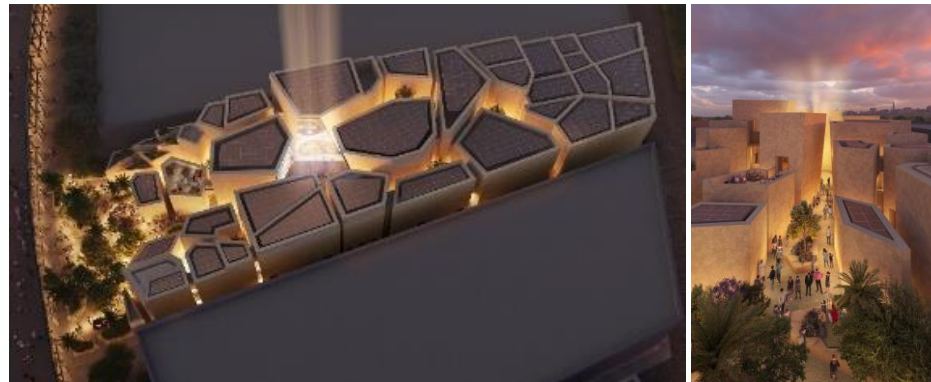
画像出典：German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

トルクメニスタン館



画像出典：Belli

サウジアラビア館



画像出典：在京サウジ大

クウェート館



画像出典：クウェート政府

8つのテーマ館が問う「多様な生命のあり方」

- 8人8様の全く異なる視点から、「いのちの未来」＝生命と人間性のビジョンを提示。

8人のテーマ事業プロデューサー

宮田 裕章



石黒 浩



中島 さち子



落合 陽一



福岡 伸一



河森 正治



小山 薫堂



河瀬 直美



いのちを考える8つのパビリオン

宮田P Better Co-Being
「いのち」を響き合わせる



©SANAA

石黒P いのちの未来
「いのち」を拡げる



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025

中島P いのちの遊び場 クラゲ
「いのち」を高める



©steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects
All Rights Reserved

落合P null²
「いのち」を磨く



©2024 Yoichi Ochiai / 設計:NOIZ All Rights Reserved.

福岡P いのち動的平衡館
「いのち」を知る



© DYNAMIC EQUILIBRIUM OF LIFE /
EXPO2025

河森P いのちめぐる冒険
「いのち」を育む



© 2024 Shoji Kawamori/Office Shogo
Onodera, All rights reserved.

小山P EARTH MART
「いのち」をつむぐ



©EARTH MART / EXPO2025

河瀬P Dialogue Theater
-いのちのあかし-
「いのち」を守る



© Naomi Kawase/SUO, All Rights Reserved.

日本政府館（日本館）の概要

- 日本館基本計画（令和4年3月策定）に基づき、「いのちと、いのちの、あいだに」という日本館のテーマを体現する円環状のパビリオンを設計。
- 循環の観点から、内外壁に使用する国産CLT（Cross Laminated Timber：直交集成板）について、会期後に地方自治体や事業者が再利用するスキームを検討。
- 3つのエリアで構成される館内を一周することで、より良い未来社会を実現していくための気づきの場となるよう展示設計を実施。日本館において一つの循環を創出し、象徴的な来場者体験を提供。

<日本館の外観イメージ>



<2025年大阪・関西万博 政府出展事業検討会議 委員>

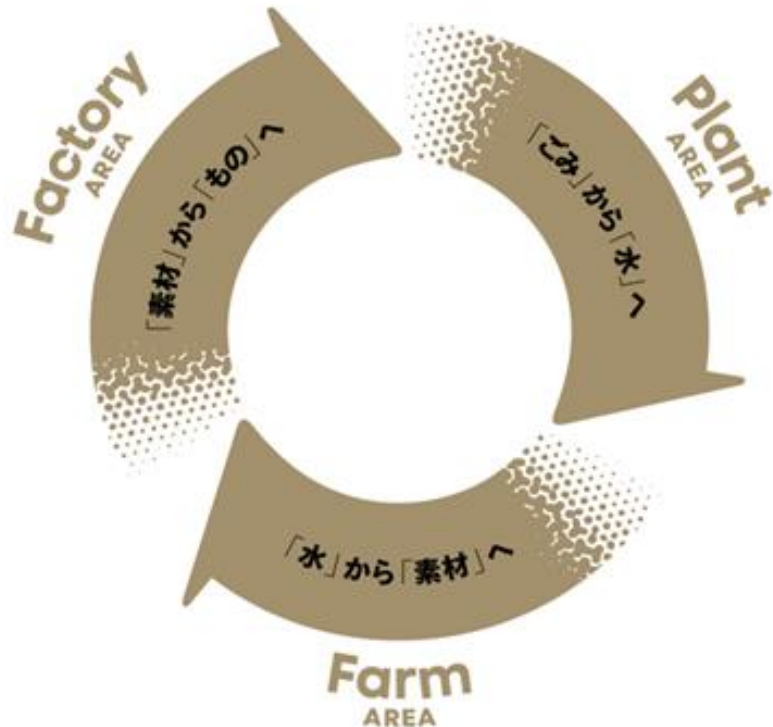
氏名（敬称略）	役職 等
池坊 専好	華道家元池坊次期家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー等
古賀 信行	（一社）日本経済団体連合会 顧問（前審議員会議長）
コチュ・オヤ	株式会社Oyraa（オイラ）代表取締役
佐藤 オオキ	デザインオフィスnendo代表 日本館総合プロデューサー 東京オリパラ聖火台のデザインやミラノ万博の日本館ギャラリーを手掛ける
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授
千 宗室	茶道裏千家家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー
鳥井 信吾（座長）	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 等
米良 はるか	READYFOR株式会社 代表取締役CEO



日本政府館（日本館）の展示概要

- 日本館のテーマは **循環**（“いのちと、いのちの、あいだに”）。
- 微生物のはたらきによって、**ごみが分解されあらゆるいのちの源でもある水へと姿を変える「プラントエリア」**。藻類の力と、カーボンリサイクル技術により、**ものづくりの素材が生まれる「ファームエリア」**。日本が培ってきた**伝統的なものづくりを創出する「ファクトリーエリア」**の3つのエリアで循環を表現。
- 展示概要を一部公表した、藻類（そうるい）が主役となる**「ファームエリア」では、ハローキティが展示内容を紹介予定**。今後、段階的にプレスリリースを実施し、各エリアの概要を公表予定。

日本館では3つのエリアの
展示・体験を通じて循環を表現



ファームエリアでは
藻類の魅力と可能性をハローキティが紹介



大阪ヘルスケアパビリオン（Nest for Reborn）

- 大阪府と大阪市がREBORNをテーマにオール大阪で出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」では、「いのち」や「健康」の観点から、2050年頃の未来の都市生活を体感できる様々な展示コンテンツを展開。



外観イメージ

PHRポッド

- 来館者はまず、健康に関する様々なパーソナルデータ（PHR）を計測するPHRポッドに入り、心機能や骨格、肌・髪等に関するデータを取得

ミライのフード

- 取得データに基づいて、食に関するアドバイスを行うとともに、身体によく美味しい未来のヘルスケアフードを提供

ミライのヘルスケア

- 取得データに基づいて、パーソナライズされたヘルスケア体験を提供
- 食と身体とココロに関する様々な体験によって、訪れた人が新たな気持ちで明日に向けた一歩を踏み出せるきっかけを提供

ミライの都市

- 2050年頃に実現が想定される「ミライの都市」へ参加するというコンセプトのもと、HOME・PUBLIC・MEDICALの3つのテーマに沿った展示を展開

展示・出展ゾーン

- 中小企業・スタートアップの技術力・サービスを発信するゾーン
- 週替わりでの展示を展開し、会期中約260社の出展を見込む

iPS細胞による生きる心臓モデル等、再生医療展示

- 大阪府・市の取り組みとして大阪・関西の再生医療のポテンシャルと未来の医療を発信

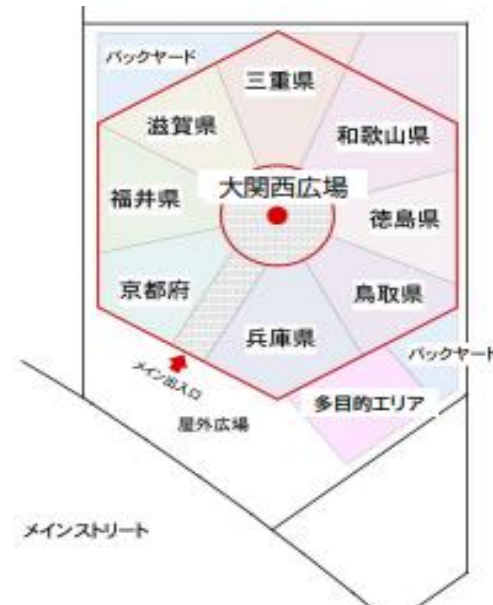
関西パビリオン（関西広域連合）について

- 関西パビリオンについては、関西広域連合の構成団体である7府県（滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・徳島県）と連携団体である福井県・三重県の全9府県が参加。奈良県以外の8府県は個別に展示スペースを設ける。
- 本年5月に、出展基本計画を公表。**テーマは「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」。****①関西全体を表現する展示エリア、②出展参加府県による独自展示エリア、③WEBパビリオンを展開し、**関西広域連合及び参加府県が創意工夫を凝らし魅力ある関西を表現。
- **建物のコンセプトは、「笑顔あふれる輝く未来へ、いつも楽しい、にぎわいのパビリオン」。**灯籠をイメージした六角形のパビリオンで、膜をスクリーンとしたプロジェクションマッピングを検討。

<外観イメージ>



<内部レイアウト図>



<内部イメージ>



民間パビリオンについて

- 13者が出展予定で、2023年10月にパビリオン構想を発表。

①日本電信電話株式会社 「NTT Pavilion "Natural"（仮称）」



<（提供）日本電信電話(株)>

テーマは「Natural 生命とITのくあいだ」で、コンセプトは「拡張するパビリオン」、「生きているパビリオン」、「一緒につくるパビリオン」、「循環するパビリオン」。リアル・バーチャルで万博を訪れる皆さまにワクワクするような未来、社会課題への気づきを感じていただくことをめざす。

②電気事業連合会「電力館 可能性のタマゴたち」



<（提供）電気事業連合会>

テーマは「エネルギーの可能性で未来を切り開き、いのち輝く社会の実現へ」、コンセプトは「可能性のタマゴ」。エネルギーのたくさんの“可能性のタマゴ”と、それらが集まることで開かれる未来を体感いただき、共にいのち輝く未来へ進んでいききっかけとなることをめざす。

③住友 EXPO2025 推進委員会「住友館」



未来をつくる子どもたちとすべての人に、リアルとデジタルを駆使した、ここにしかない森での体験を提供する。パビリオン建設にあたっては、住友グループが全国に保有する森の木材を全面的に活用するなど、いろいろなアイデアや知恵を盛り込む。

<（提供）住友 EXPO2025 推進委員会>

④パナソニックホールディングス（株）「ノモの国」



<（提供）パナソニックホールディングス(株)>

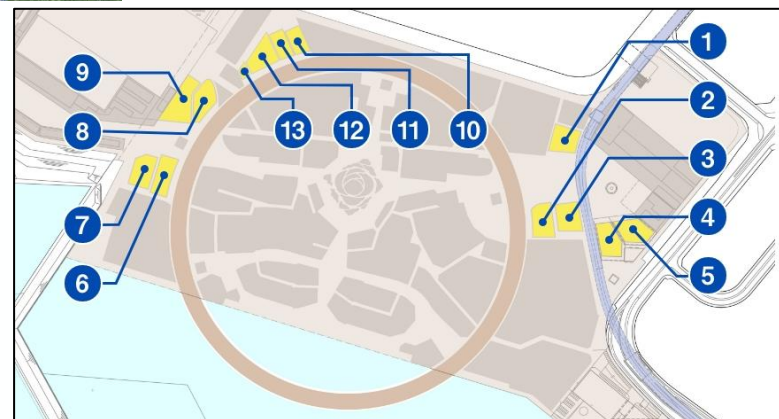
コンセプトは、“解き放て。こころとからだじぶんとせかい。”。
α世代の子どもたちに、「ノモの国」と名づけた体験を通じて、自身の秘められた可能性「天分」に気づき、未来社会に向けて希望を抱いてもらえるようなパビリオンをめざす。

⑤三菱大阪・関西万博総合委員会「三菱未来館」

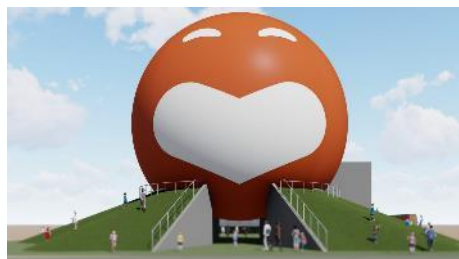


基本コンセプトを「いのち輝く地球を未来に繋ぐ」と定め、「いのちの始まり、いのちの未来」「いのちの尊さ」「いのちの出会いと共に生きる奇跡」といった様々な思いや不思議を共有頂き、来館者お一人おひとりに、いのちと未来を想像する時間と空間を体験頂けるようなパビリオンをめざす。

<（提供）三菱大阪・関西万博総合委員会>



⑥ 吉本興業ホールディングス（株） 「よしもと waraii myraii館」



パビリオンのテーマは「Waraii Myraii（ワライ ミライ）」。
テーマの“waraii”が世界語となることを夢見て、3つの「世界中の子どもたち」「笑い」「つながる」のキーワードをもとに、「分断」と「対立」の世の中に、子どもたちが初対面でも笑い合うことで国境を越えてつながることができる「笑い」のチカラを、世界の子どもたちと一緒に示していく。

<（提供）吉本興行ホールディングス(株)>

⑦ （株）パソナグループ「PASONA NATUREVERSE」



パビリオンでの体験を通じて、世界中のすべての人たちが、いのちを尊び、いのちへの感謝で包まれる世界。多くの人の「ありがとう」が響き合う世界。
パビリオン名の「Natureverse（Nature×Universe）」を共に創る、創造者になってほしいという想いが込められている。

<（提供）株式会社 パソナグループ>

⑧ 特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン 「BLUE OCEAN DOME（ブルーオーシャン・ドーム）」



「海の蘇生」をテーマに掲げ、来場者の皆様に今までにない体験を提供するパビリオン。
建築設計を坂茂氏、展示コンテンツを株式会社日本デザインセンターの原研哉氏・原デザイン研究所が担当する。

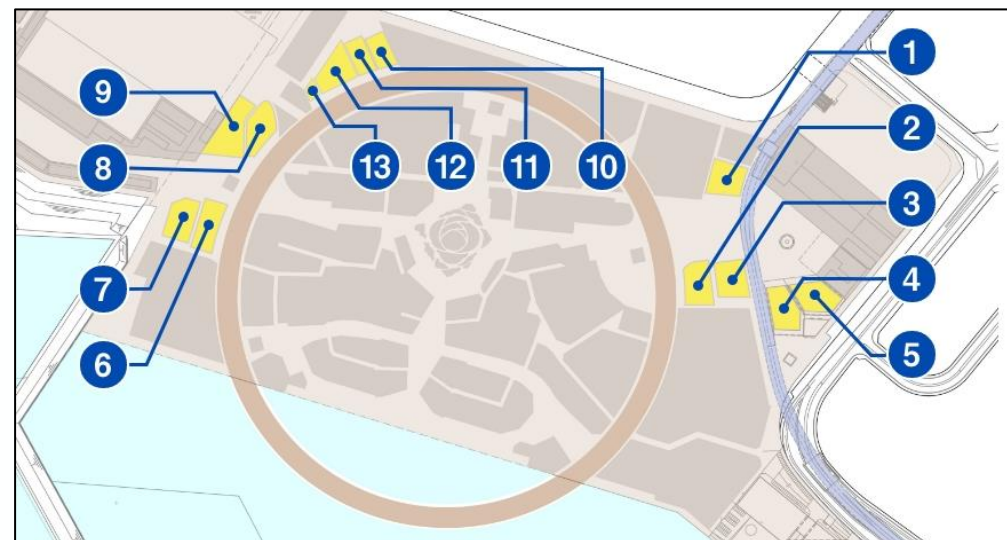
<（提供）特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン>

⑨ （株）バンダイナムコホールディングス 「 GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION 」



「機動戦士ガンダム」をテーマに未来社会の課題解決に向けた実証実験や、人と人のつながりによる「共創」の実現、リアルとバーチャルの連動した未来体験を提供し、ガンダムが示す可能性を感じていただけるパビリオンをめざす。

<（提供）株式会社バンダイナムコホールディングス>



民間パビリオンについて

⑩玉山デジタルテック（株）「TECH WORLD」



台湾独自の技術(テクノロジー)、智能(スマートソリューション)、文化(カルチャー)、連携(パートナーシップ)をコンセプトに「都市×地方、大自然、生命力」の三大エリアを設け、最新デジタル技術により人々の視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚と感性の「六感」に響く感動をお届けするパビリオン。

<（提供）玉山デジタルテック(株)>

⑪一般社団法人日本ガス協会 「ガスパビリオン おばけワンダーランド」



来場者、特に子どもたちの記憶に残り、豊かな心をはぐくむ原体験となるような「来場者参加型エンターテインメントパビリオン」をめざす。
カーボンニュートラルという地球規模の課題に対し、ともに考え、いのち輝く未来社会へ一歩を踏み出すパビリオン。

<（提供）一般社団法人 日本ガス協会>

⑫飯田グループホールディングス（株） 「飯田グループ×大阪公立大学 共同出展館」



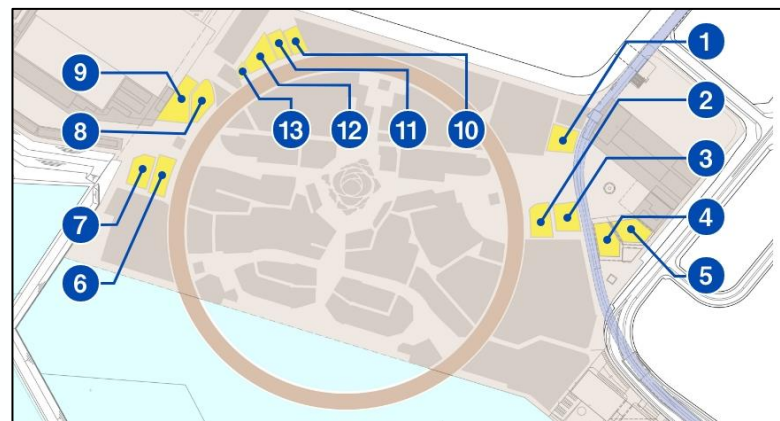
「ただいま／TADAIMA」というキーワードを軸に、大阪公立大学との共同研究テーマである「ウェルネス」、「人工光合成」技術を活用した「いのち輝く未来社会」を、時空を超えるナビゲーターのメッセージとともに体感していただけるパビリオン。

⑬一般社団法人大阪外食産業協会 ORA外食パビリオン「宴～UTAGE～」



おいしい！だけじゃない。ココロとカラダが、そして地球が喜ぶ未来の「食」。
ここでしか食べられない“食”が集まる、世界でただひとつのフード・エンターテインメント。
グローバル・ツーリズムをリードする国際都市、“食都・大阪”の未来の一端を体験できるパビリオン。

<（提供）一般社団法人 大阪外食産業協会>



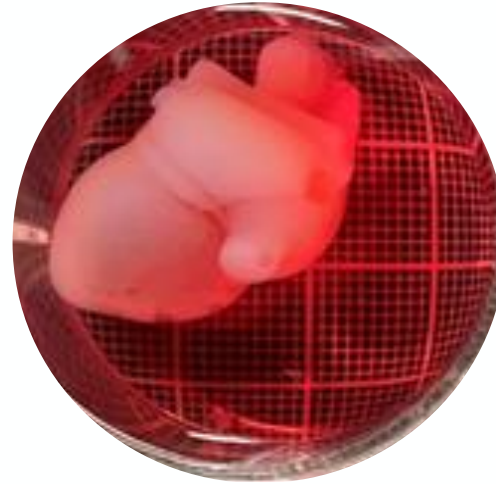
新技術の社会実装の先行体験を可能にする未来社会ショーケース

AI×ロボット



アンドロイド

ヘルスケア



動くiPS心臓

GX（グリーン）



大規模なペロブスカイト太陽電池

デジタル



バーチャル万博

スマートシティ



未来の都市

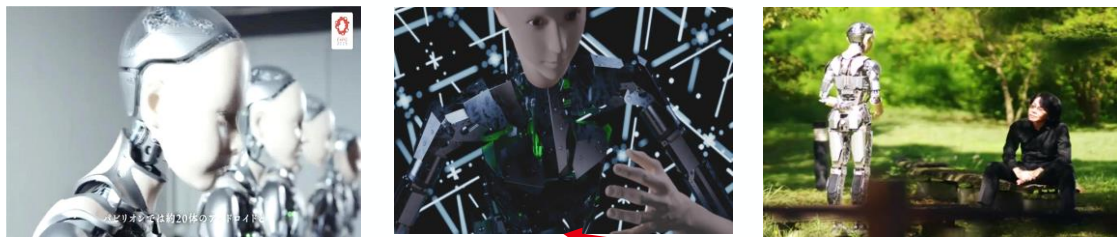
AI × ロボット

- 先端テクノロジーが身近な生活の一部に溶け込んだ未来社会を先取り。

● アバター・ロボットがいる未来社会の体感

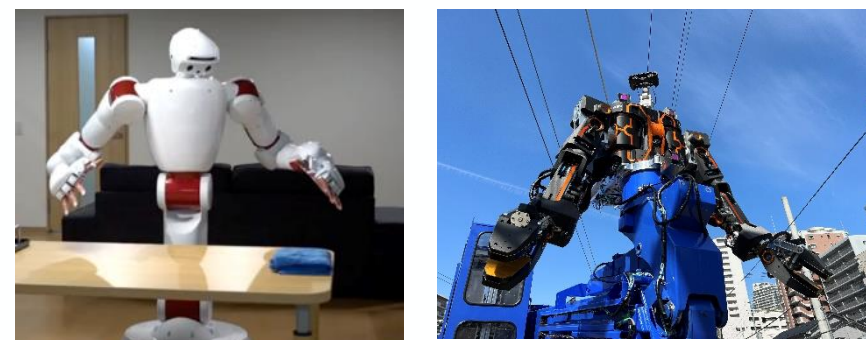
- 生成AIを内蔵した本人そっくりの「アバターロボット」が実社会に広がる未来で、ロボットが本人(の一部)となり、身体的な制約から解放された新たな人間や社会のあり方を体感。

活用例：寝たきりで旅行、途上国での教育・医療など【石黒パビリオン】【FLE会場】



● 社会に溶け込み、人と共生するロボット

- 人と一緒に活動する「汎用型」AIロボットや、人が操縦することで重作業や危険作業を代替する人型重機の展示。



【メッセ、FLE会場等】

● 「AIスーツケース」の実証

- 視覚障害者を安全に誘導する自律型ロボットを会場で実証。

(6/3総合科技・イノベ会議でデモ実施)



【メッセ等(日本科学未来館)】

● 脳波を解読する装置

- 頭の中で考えている言葉・行動を解読する装置を展示。



【FLE会場】

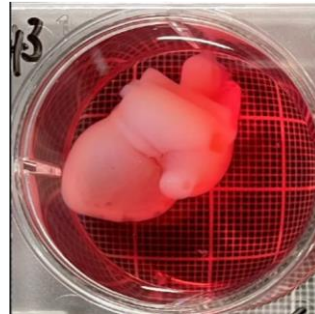
シンクロ率が一定水準を超えるとアバターは動き出す

ヘルスケア

- 最先端の技術を活用する未来の医療・健康管理を先取り。

●「動く心臓」の再現

iPS細胞などに由来する移植用臓器をつくるという再生医療分野の究極の目標に向けて、将来の「人工心臓」開発のベースになる技術として、iPS細胞を使った心筋シートを活用して立体的に「動く心臓」を再現



【パソナパビリオン】



● P H R 連携が生み出す、新時代のウェルネス体験

ウェアラブル端末などで取得した個人の健康データ（PHR）の活用により、個人毎にカスタマイズされた「運動・食事・睡眠」などの新たなサービスの体験を通じ、未来の健康社会の可能性を実感（PHR：Personal Healthcare Record）



※ChatGPTにて生成

【メッセ、FLE等（経産省）】

●「健康実現住宅」体験

来場者の健康データをセンサーで収集、AIなどで解析。住宅が健康アドバイスを行う未来の住空間を体験。

【飯田パビリオン】



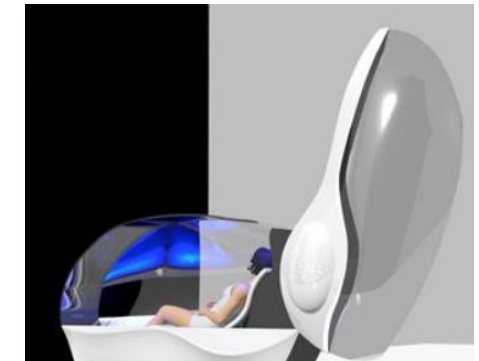
自然な眠りと目覚め



● 最先端介護機器の体験

身体を清潔にするとともに、湯船のセンサーで心拍数等をデータ化、AIが不整脈を検知する機器の展示。（現代版「人間洗濯機」）。

【大阪ヘルスケアパビリオン】



GX（グリーントランスフォーメーション）

- カーボンニュートラル実現に資する具体技術を先行的に実装・体感（会場内はカーボンニュートラルを実現）

●水素混焼発電の実施【関西電力】 会場外での実証と万博会場への電力供給

※既設火力発電所の大型ガスタービンを活用した発電は日本初



●世界最大のフィルム型ペロブスカイト太陽電池の屋外設置

【バスシェルター（積水化学）】

バスシェルターにフィルム型ペロブスカイト太陽電池を250mに渡り設置して照明に利用。



●CO₂を吸収するコンクリートを活用したドームの設置

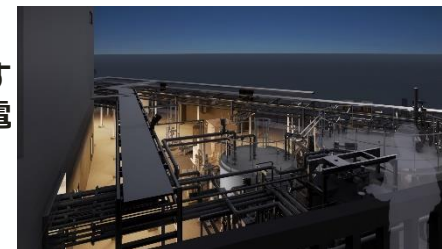
【西ゲート付近（鹿島建設・竹中工務店）】

※同コンクリート进行现场施工によりドーム躯体へ活用した事例は世界初



●会場内生ゴミのバイオガス発電利用／「CO₂を食べる細菌」の展示【日本政府館】

- 会場内で発生する生ゴミを発酵して製造するバイオガスで発電し、日本館の一部に電力供給。
- 細菌を活用してCO₂からバイオプラスチックを製造するカーボンリサイクル技術进行展示。



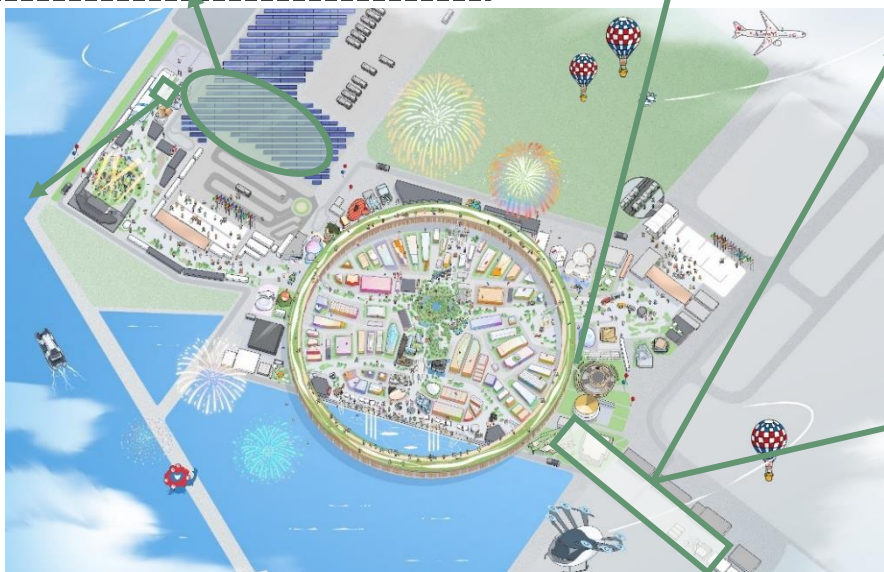
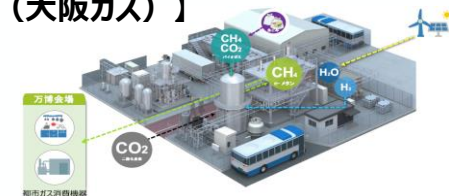
●大気からのCO₂分離回収実証【実証エリア（RITE）】



●燃焼排ガスからのCO₂分離回収実証【実証エリア（エア・ウォーター等）】



●食品廃棄物（生ごみ）と空気中のCO₂を活用したメタネーション実証・展示【実証エリア（大阪ガス）】



デジタル

- 最先端のデジタル・超高速通信技術の実装と行動変容を体感

- 空間自体を伝送する最先端機器体験
大容量・低遅延の次世代通信基盤IOWNを用いて、映像や音声だけではなく、離れた空間そのものや、離れた場所にいる人やものの感覚を共有する体験を提供する。【NTTパビリオン】



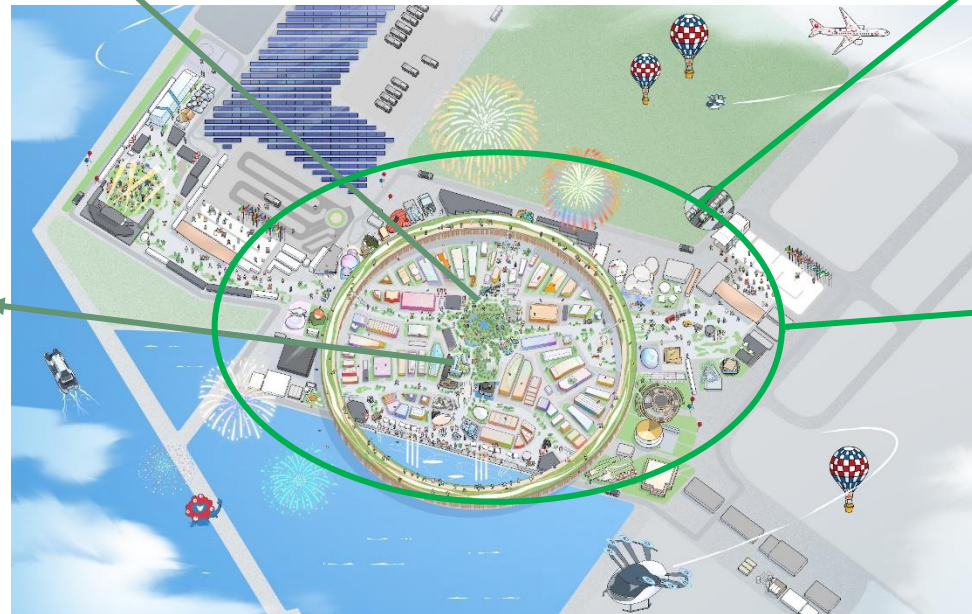
● バーチャル万博

オンライン空間上に夢洲会場を再現。ユーザーはアバターを介してバーチャルの展示やイベントを体験できる。
AR（拡張現実）
VR（仮想現実）の技術も活用。



● デジタル・ヒューマンとの対話

・ 巨大な構造物は、ヌルヌルと変形することで周囲の風景や人物を歪め、未知の風景を生み出す。訪れた人々の身体がデジタル化され、有機的に変形し自律的に動作する身体と会話する。【落合パビリオン】



● パーソナルエージェント

一人ひとりの嗜好等に合わせた周遊プラン、混雑を避けた最短ルートなどを提案。

【会場内・F L E 会場】



モビリティ

- 国内では一般には体験できなかった新たなモビリティ体験を提供

● 「空飛ぶクルマ」

- 会場内外の離着陸場を結ぶ2地点間運航の実現を目指す。(ANA/Soracle/丸紅/SkyDriveが運航)
※万博期間中はデモフライトを実施

ANAホールディングス
/Joby Aviation



丸紅



Soracle
(住友商事・日本航空のJV)
※日本航空から承継



SkyDrive



● 「水素燃料電池船」

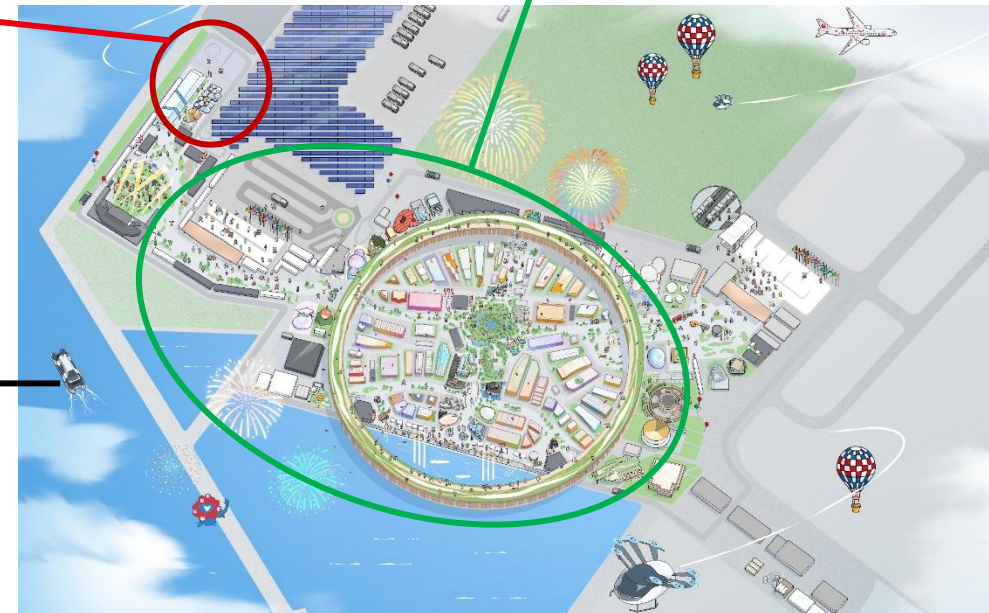
燃料電池と蓄電池のハイブリット船。
燃料電池船として日本初の客船利用
を実施。

(岩谷産業が運行。中之島～会場間を約40分で移動。)



● 「来場者移動EVバス」

- 会場アクセスバス/会場内・外周バスに、EVバス100台以上を導入。
- 走行ルートの一部で自動運転レベル4での運行など新技術を融合した運行管理。
国内ではじめての大規模な実証。



モビリティ（外周バス）

- 万博会期中、会場内（外周）にて小型EVバスを終日数分間隔で運行。

走行中給電 実施場所

フューチャーライフパーク西側
外周道路エリア

ターミナル

各バス停

10台は走行中給電搭載車を導入



出展：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ホームページより抜粋 抜粋資料より充電スポット想定を加重



4台は自動運転車を導入

EVバス管理センター



遠隔監視(FMS×EMS)



急速充電

協賛企業：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社大林組

未来の都市

- 博覧会協会と12者の企業・団体による共同出展事業で、組織や企業、業界の垣根を超え、それぞれの知見と技術力を活かし、**経済発展と社会課題の解決を両立する「Society 5.0が目指す未来の都市」**をとともに考え、描いていくことを目指す。**展示演出テーマは「幸せの都市へ」。**

パビリオン外観



【テーマ展示】 Super Time Lapse ～50億年 幸せの旅～

Society 5.0の世界へ。過去から未来に繋がる社会形成の壮大な物語を“幸せ”の観点から提示「未来の都市」について一緒に考えて貰います。

【コモン展示】

●コモン展示①： Future Life Cube ～未来との対話～

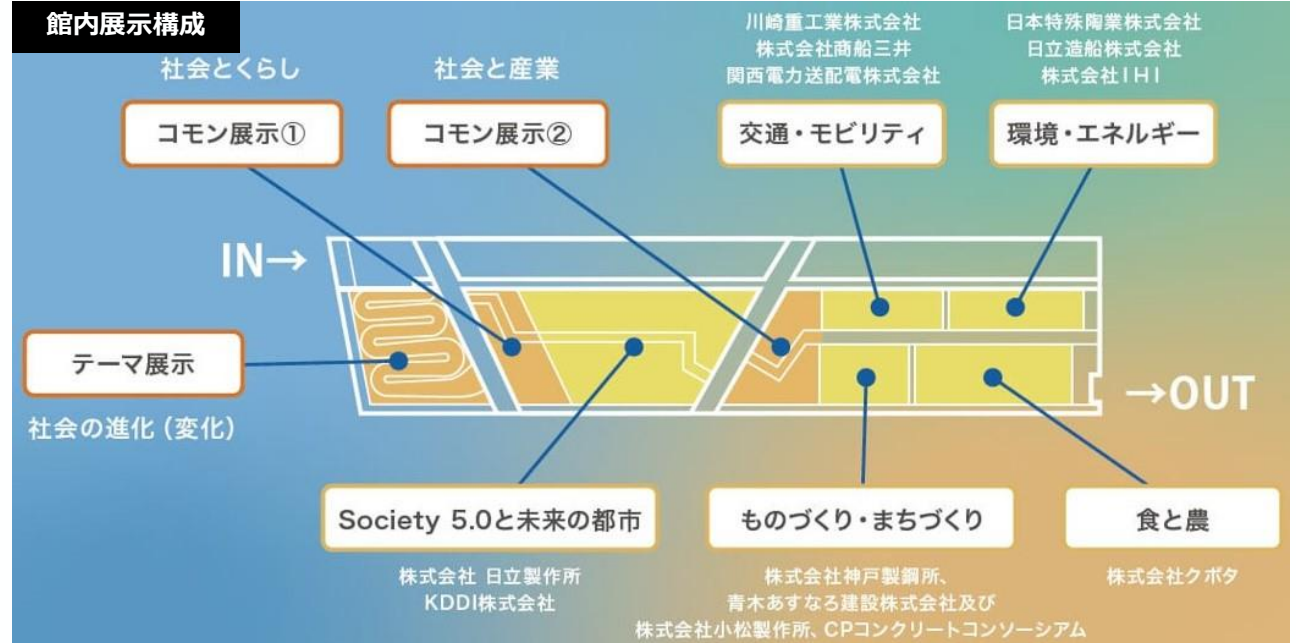
日々の暮らしの中で生まれてくる、小ささまざまな幸せを感じることで、“幸せの都市”を考えるきっかけにしてもらいます。

●コモン展示②： City Walker ～ゆめを見た・いまを見た～

“幸せの都市”を構成する「環境・エネルギー」「交通・モビリティ」「ものづくり・まちづくり」「食と農」各分野について考えるきっかけにもらいます。

【個者展示】

Society 5.0の「未来の都市＝幸せの都市」を支える具体的で個性的な技術やシステム・サービスを、5つの分野で各協賛者が体験展示として提供します。楽しみながらこれからの社会について前向きで強い想いをお持ち帰りいただきます。



「火星の石」

- 2000年11月、南極観測越冬隊によって南極の昭和基地近傍で採取された**世界最大級の火星隕石**。
（大きさはラグビーボール（W:29×D:22×H:16cm）程度、重さは約13Kg（採集時））。
- 隕石の内部には、水と反応して生成される粘土鉱物が含まれていることが確認されており、これは火星に水が存在していた証拠や「生命の起源」に関わる重要な手がかりとして学術的価値が高く、万博のテーマである「いのち」と親和性が高いもの。
- 本隕石の一般公開は初めて。（万博の全期間展示予定（2025年4月13日～10月13日））
- 同隕石の欠片も「触ることができる <火星の石>」として同時展示予定。



催事・会場内展示の募集

募集する催事／会場内展示	出展施設	募集期間
一般参加催事、バーチャル催事	催事施設（※次ページ参照）	2024.5.31～12.31 ※枠が埋まり次第募集終了
フューチャーライフエクスペリエンス ①常設展示（協賛）、②期間展示、③ステージ	フューチャーライフ エクスペリエンス	2024.2.1～ ※枠が埋まり次第募集終了
「TEAM EXPOパビリオン」での発表・展示 ①共創チャレンジ、共創パートナーの会場参加募集 ②ベストプラクティス募集	TEAM EXPOパビリオン	①募集中 ②～2024.6.19 募集終了

※ 催事企画の制作費用及び運営費用は応募者負担となります。
※ 募集に係る詳細は、博覧会協会のHPをご参照ください。

＜一般催事募集対象施設＞

○ポップアップステージ東外 ○ポップアップステージ東内 ○ポップアップステージ西



○ポップアップステージ北



○ポップアップステージ南



○EXPO アリーナ「Matsuri」



○新たなイベントスペース

※本施設の詳細発表は7月以降に行われ、9月以降に内定を発出予定。

【出典】 博覧会協会HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240531-01/>

＜フューチャーライフエクスペリエンス、TEAM EXPO募集対象施設＞

○フューチャーライフエクスペリエンス、TEAM EXPOパビリオン

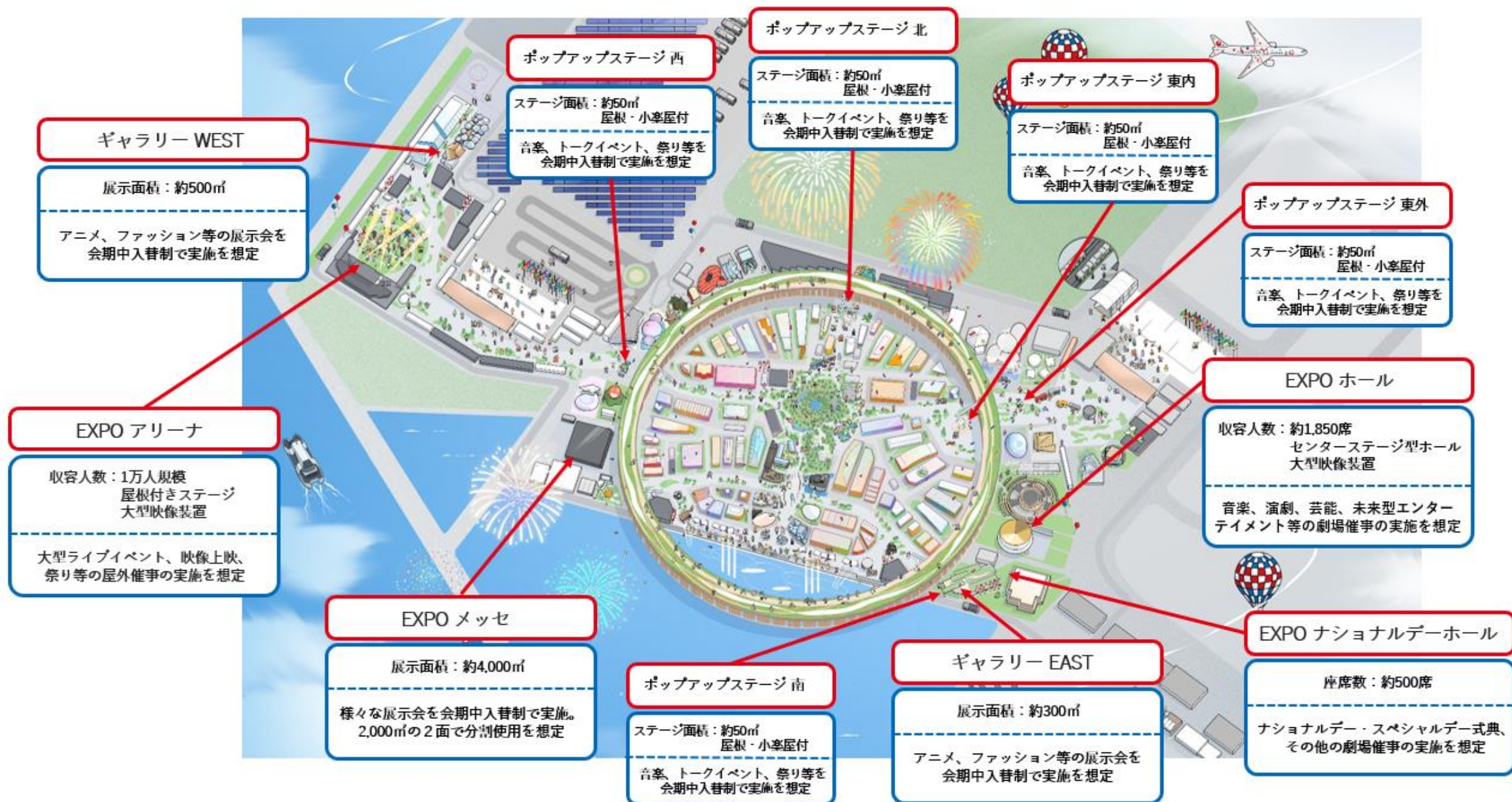


外観イメージ



提供: KOMPAS JAPAN 株式会社一級建築士事務所

催事施設の配置



楽しさ、学び、気づきを感じる多種多様なイベントを毎日開催

One World, One Planet.

- 世界がもしもひとつの国（星）だったなら -



水上ショー



日本の地域の魅力が体感できるイベント



街路市（日曜市）&よさこい祭りinEXPO（仮称）【高知県】

日時：2025年8月22日（金）～23日（土）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

（提供：高知県）



Japan Fireworks Expo

日時：2025年4月26日（土）、5月31日（土）、6月28日（土）、7月21日（月）、7月23日（水）、8月23日（土）、9月27日（土）、10月8日（水）

場所：夢洲南側護岸

内容：日本を代表する花火大会が全国から集結し花火（約5～10分）を披露
全国の花火師が万博のために製作した芸術玉を披露

7月23日（水）は、スペシャル花火ショー（約20～30分）を披露

日本の地域の魅力が体感できるイベント



世界が躍る日～多様性が織りなす踊りの輪 徳島の阿波踊り～ 【徳島県】

日時：2025年5月2日（金）、3日（土）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

（提供：徳島県）



（提供：大阪府・大阪市万博推進局）

大阪ウィーク【大阪府・大阪市及び府内全ての市町村】

日時：（春季）2025年5月9日（金）～18日（日）

（夏季）2025年7月24日（木）～8月3日（日）

（秋季）2025年9月5日（金）～17日（水）

内容：大阪の観光や産業、食文化などを来場者に体験してもらう「大阪43市町村の祭典」や、大阪各地のだんじり・やぐら・太鼓台等の大集合など開催

場所：EXPOホール「シャインハット」、EXPOアリーナ「Matsuri」、EXPOメッセ「WASSE」など



東北の絆まつりのパレード・展示イベント等【東北6県、東北木 綱まつり実行委員会、東北観光推進機構】

日時：2025年6月14日（土）、15日（日）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

（提供：東北絆まつり実行委員会）

日本文化が体感できるイベント



大相撲万博場所

日時：2025年8月3日（日）

場所：EXPOメッセ「WASSE」

SUMOが世界をひとつにする！SUMO EXPO 2025

日時：2025年8月4日（月）

場所：EXPOメッセ「WASSE」



Japan EXPO Paris in Osaka 【Japan EXPO Paris in Osaka 実行委員会】

日時：2025年4月26日（土）、27日（日）

内容：フランスで毎年7月に4日間開催される日本文化の総合博覧会。動員数は約25万人をほこり、マンガ、武道、ビデオゲーム、民芸、J-POPから伝統音楽までをカバーし日本の文化やエンターテインメントを幅広く紹介。

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」、EXPOメッセ「WASSE」

（提供：JETRO HP）



超歌舞伎＜CHO-KABUKI＞ Powered by IOWN

『今昔饗宴千本桜 Expo2025 ver.』 【日本電信電話株式会社】

日時：2025年6月14日（土）～15日（日）

場所：EXPOホール「シャインハット」

開催期間中のコンサート・ライブ例



Venue : Yumeshima Island, Osaka, Japan Period : 184 days, from Sunday, April 13 to Monday, October 13, 2025 See you in Japan!!

歌手Adoによるオープニング スペシャルライブ

日時：2025年4月13日（日）

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」



EXPO 2025 LDH DAY SPECIAL “Jr.EXILE LIVE”

日時：2025年4月29日（火/祝）
場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

出演者：

THE RAMPAGE
FANTASTICS
BALLISTIK BOYZ
PSYCHIC FEVER



Lemino Music EXPO LIVE(仮称)

日時：2025年10月5日（日）、
6日（月）

内容：日本から世界をともに目
指すアーティストが集結
し、全世界を熱狂させる
パフォーマンスを披露

場所：EXPOアリーナ「Matsuri」

ナショナルデー・スペシャルデー

- 公式参加者の参加を称える日で、公式参加者の文化に対する理解を深め、国際親善の増進に寄与することを目的にナショナルデー（国・地域）、スペシャルデー（国際機関）を開催。

（ナショナルデーの一例）

4月	5月	6月
 22日 スイス	 13日 韓国	 14日 アイルランド
 26日 タイ	 16日 スペイン	 21日 ブラジル
 28日 パラオ	 23日 オーストリア	 26日 ルーマニア
7月	8月	9月
 3日 日本	 6日 ジャマイカ	 3日 豪州
 11日 中国	 9日 ペルー	 11日 ガーナ
 19日 米国	 15日 インド	 12日 イタリア

- 万博を通じた国際交流を象徴する重要な催事
- 来場者は世界中の文化や価値観を体験
- 開催国日本のナショナルデーを「ジャパンデー」として開催。日本の魅力を国内外に発信。



EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」

ほぼ毎日、いずれかの公式参加者の
ナショナルデー・スペシャルデーとなる

公式参加者が行う国際色豊かなイベント



©www.lukasbeck.com

ナショナルデーイベント
【オーストリア】
ウィーン少年合唱団コンサート
日時：2025年5月23日（金）
場所：EXPOナショナルデーホール
「レイガーデン」

ナショナルデーイベント
【アゼルバイジャン】
いのちを繋ぐ

日時：2025年6月5日（木）
場所：EXPOナショナルデーホール
「レイガーデン」



Photos provided by the Heydar Aliyev Center

Photos provided by Poland Pavilion 44

公式参加者が行う国際色豊かなイベント



ナショナルデーイベント 【スリランカ】

日時：2025年9月27日
(土)

場所：EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」

(提供：Sri Lanka Tourism Promotion Bureau)



@Commissioner General for Italy at Expo 2025 Osaka

バチカン美術館所蔵
カラヴァッジョ作
「キリストの埋葬」の展示
【バチカン】

場所：イタリア・バチカン館



ASEAN Presents【東南アジア諸国連合（ASEAN）事務局】

日時：2025年4月28日（金）、5月9日（土）、6月9日（月）

7月7日（月）、8日（火）、8月6日（水）、26日（火）、9月10日（水）

場所：ポップアップステージ南

(提供：東南アジア諸国連合（ASEAN）事務局)

ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団とショパン国際ピアノコンクール受賞者によるコンサート【ポーランド】

日時：2025年8月31日（日）

場所：EXPOホール「シャインハット」



Photos provided by Poland Pavilion

テーマウィーク（世界との対話・交流の場）

- 約 1 週間ごとに 8 つの異なるテーマを設定し、期間中は**同じテーマを持つ企画を集め、来場者に地球規模の課題解決を考えるきっかけを与える取組**。 ※テーマウィークとして実施されたのは、ドバイ万博が初。
- 各ウィークの企画は、**博覧会協会、政府、自治体、公式参加者、協賛者**等によって実施される。



IPMでのプレテーマウィークの模様

分類	テーマ(ウィーク名)
いのちを救う 人と地球上の生命を脅かす課題	地球の未来と生物多様性(9/17~9/28)
	健康とウェルビーイング(6/20~7/1)
	平和と人権(8/1~8/12)
いのちに力を与える 誰もが幸福で豊かな生活を送るための課題	食と暮らしの未来(6/5~6/16)
	学びと遊び(7/17~7/28)
いのちをつなぐ 社会を豊かにするための課題	未来への文化共創 (4/25~5/6)
	未来のコミュニティとモビリティ (5/15~5/26)
いのち輝く未来社会のデザイン まとめ(最終週)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会(10/2~10/12)

クロスカッティングイニシアチブ：経済・イノベーション、人口動態・少子高齢社会、次世代・インクルージョン

万博におけるビジネスマッチング

- 万博開催にあわせ、参加国はビジネスミッション団の派遣を検討。
- 万博は、日本企業にとって、海外企業とのビジネスマッチングを通じた販路拡大や、新たなビジネスパートナーを見つける絶好の機会。自治体にとっても、外国企業を地元に誘致するチャンス。
- 開幕に向け、海外においても機運醸成を図るほか、万博にあわせたマッチングサイトの開設、日本の中堅・中小企業の海外展開支援を目的としたカンファレンス・商談会、ビジネス交流会等の開催を検討中。

■ 検討している企画等

ビジネスマッチングサイトの運営

- ー 時期：2025年4月～
- ー 主催：中小企業基盤整備機構
- ー 内容：来日を予定する海外企業と国内中小企業のマッチングを通じ、展示会への来場や商談機会の創出を促進。

未来思考の中小企業の魅力・価値を発信する展示会

- ー 時期：2025年10月3日～7日
- ー 場所：EXPOメッセ（万博会場内）
- ー 主催：中小企業基盤整備機構
- ー 内容：未来志向の中小企業・スタートアップの技術・製品・取組の展示を通じ、その魅力・価値を世界に発信。

Japan Health

- ー 時期：2025年6月25日～27日
- ー 場所：インテックス大阪（万博会場外）
- ー 主催：経済産業省
- ー 内容：国内外のスタートアップによるコンテストやカンファレンス、交流会等を、万博のヘルスケアウィークに連動する形で実施。

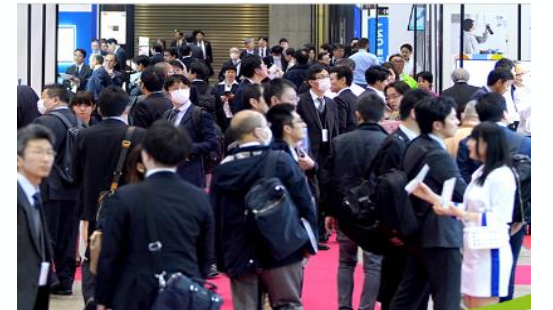
テーマウィークとは
ー 8つのテーマを設け、有識者による講演会やセッションを開催。
ー 会場外のイベントとも、テーマをベースに連動。

この他、JETRO等とも連携し、万博開催期間中、テーマウィークのイベントの中で、日本の中堅・中小企業の海外展開支援を目的としたカンファレンスや商談会、ビジネス交流会等の開催を検討

＜商談会の様子＞



Japan Health
By Informa Markets



1 大阪・関西万博について

2 万博を開催する意義

3 大阪・関西万博の魅力

4 **開幕に向けた機運醸成**

機運醸成の課題と今後の取組み

首都圏
エリア

大阪
関西
エリア

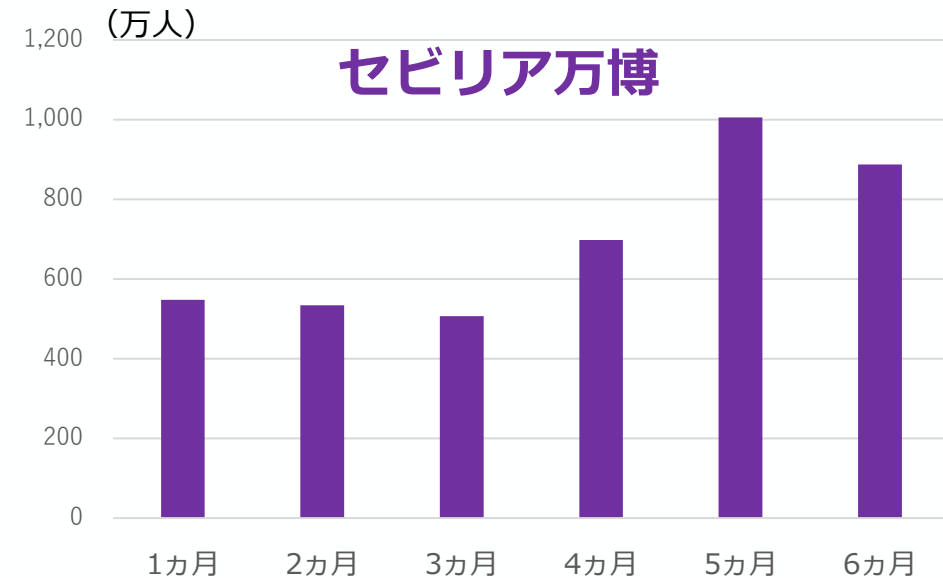
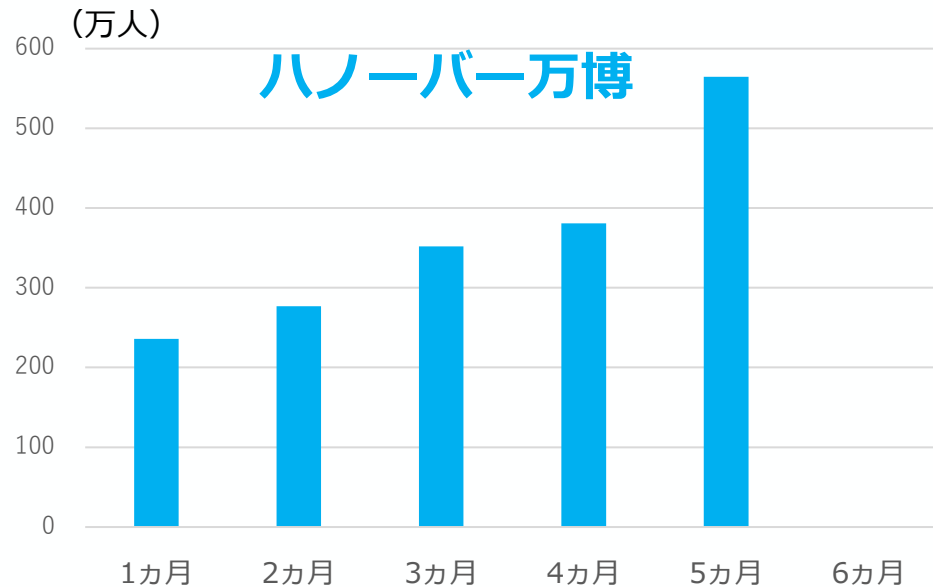
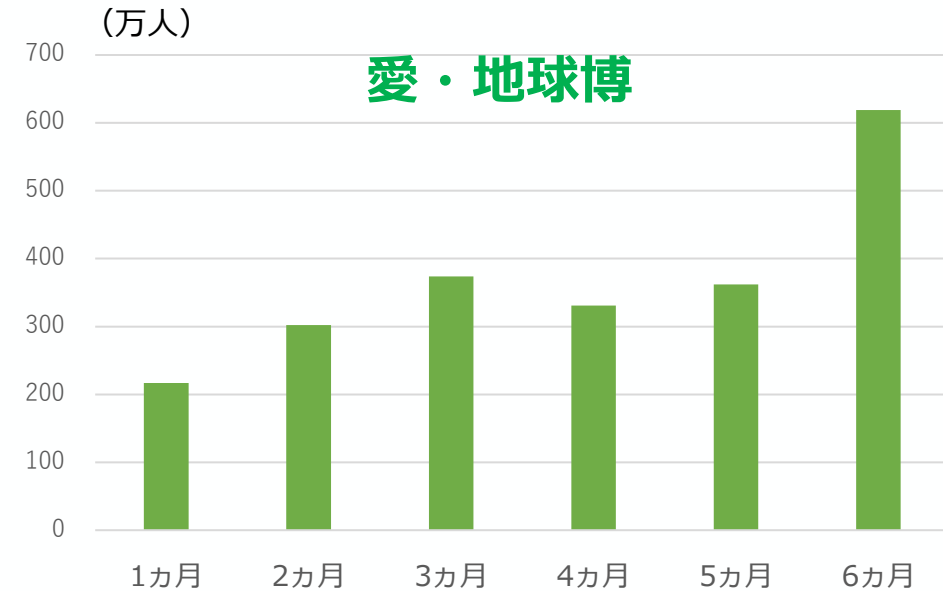
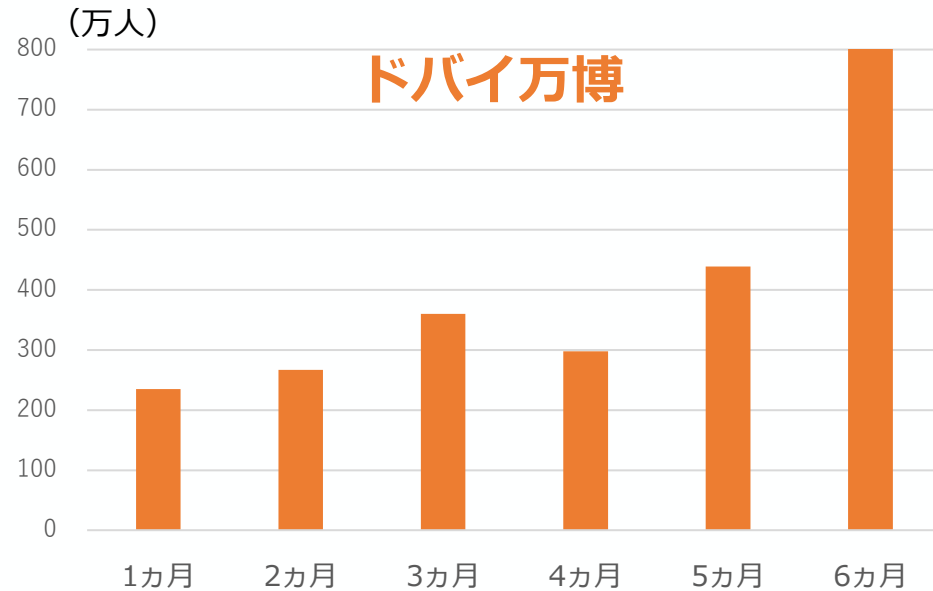
全国
連携

- 魅力あるコンテンツ発信
- SNSの最大活用
- 観光等地域資源との連携



(出所:愛・地球博ウェブサイト)

(参考) 後半に混雑するのが万博の常



入場券種・料金の一覧

- 2023年11月30日から入場券の前売り販売を開始。公式販売Webサイトのほか、博覧会協会と契約した旅行代理店など販売事業者から購入可能。

項目	チケット名	概要	大人 (満 18 歳以上)	中人 (満 12-17 歳)	小人 (満 4-11 歳)
前 売 チ ケ ッ ト	開幕券	4月13日から4月26日まで 1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円
	前期券	4月13日から7月18日まで 1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円
	超早割一日券 (23年11月30日～24年10月6日まで販売)	会期中いつでも1回入場可	終了		
	早割一日券 (24年10月7日～25年4月12日まで販売)		6,700円	3,700円	1,700円
	夏パス	7月19日から8月31日まで 11時以降何度でも入場可	12,000円	7,000円	3,000円
	通期パス	4月13日から10月3日まで 11時以降何度でも入場可	30,000円	17,000円	7,000円
	特別割引券 (会期終了まで販売)	障がい者手帳等をお持ちの方及び 同伴者1名が購入可能で、 会期中いつでも1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円
会 期 中 販 売 チ ケ ッ ト	一日券	会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円
	平日券	土日祝を除く 平日11時以降1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円
	夜間券	会期中いつでも 17時以降1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円

来年4/12
までの販売

紙チケットの導入

- Webでの購入に慣れていない層やコンビニ等身近な場所での購入、気軽にプレゼント可能など誰もが気軽にチケットを購入できるよう、予約不要な紙チケットの導入を検討。

※混雑などが予想される日については、予約必須

- 10月13日以降、全国のコンビニや旅行会社の店頭での販売開始予定。

(紙チケットの印刷例)



①万博公式Webサイトのチケットインフォメーションで事前に来場日時予約をしてください。
特に混雑が予想される以下の日は必ず予約が必要です。
予約必須日 《4/26～5/7、6/1～8/8の土日祝日、8/9～31、9/13～10/13》

②来場日時予約をすると、引換えは不要となり、バビリオン予約・イベント予約・パーク&ライド予約などの事前予約サービスも受けられます。

③予約なしでも、上記の予約必須日を除く午前11時以降、ゲート前でQRコード付当日券に引換えて入場できます。
ただし、来場予約が相当数を超える場合には、入場できない場合もありうることをご承知おきください（博覧会協会ホームページなどで随時公表します）。

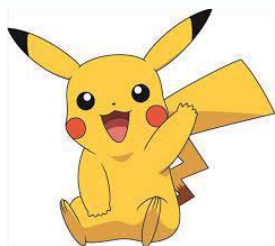
事前来場日時予約はこちら
<https://expo2025.pla.jp>
10/31より受付開始

当日ゲート前でチケットへの
引換えが必要です。

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 <https://www.expo2025.or.jp>

スペシャルサポーター（24年10月現在）

- 万博の発信など応援いただける著名人等をスペシャルサポーターとして博覧会協会が任命。
- イベント出演、動画出演、SNS等を通じた発信などにご協力いただく。



ポケットモンスター



帆船みらいへ



ぺえ



はるな愛



QuizKnock



ハローキティ



NMB48



THERAMPAGE, FANTASTICS, BALLISTIK
BOYZ, PSYCHIC FEVER ※LDH JAPAN



青木崇高



IMMA



くまもん



伊原六花



ゆうちゃみ、ゆいちゃみ

シティドレッシング



沿道バナーフラッグ



工事仮囲いへの壁面万博PR広告



ミyakumakuのビッグモニュメント
(大阪市役所前)



大阪駅ビルEXPO2025ラッピング



万博情報発信ブース



大阪府内市町村庁舎バナーフラッグ



関西国際空港 バナーフラッグ



通天閣カウントダウン

首都圏における露出

羽田空港（東京国際空港）



【国際線コンコース】



【国際線出発ロビー】



【国際線到着ロビー】



【国内線ターミナル地下1階】



【国内線搭乗口】

成田空港（新東京国際空港）



【第1ターミナルコンコース】



【第2ターミナル4階】

J R



東海道・山陽新幹線
N700系・N700S



東京駅



品川駅



新横浜駅

万博を通じた地方創生（万博首長連合）

- 日本全体の発展とともに万博レガシーの構築を目指す市区町村長の連合体。大阪・関西万博の開催に向けて、オールジャパンで取り組み、全国の機運醸成を図る（会長：澤井宏文・大阪府松原市長）。
- 2021年11月設立、2024年9月19日時点で全国666の市区町村長が参加。



Vision

日本各地の生活、文化、歴史、慣習、技術を継承、更新、後世へ
「いのち輝く未来社会」を共創で実現

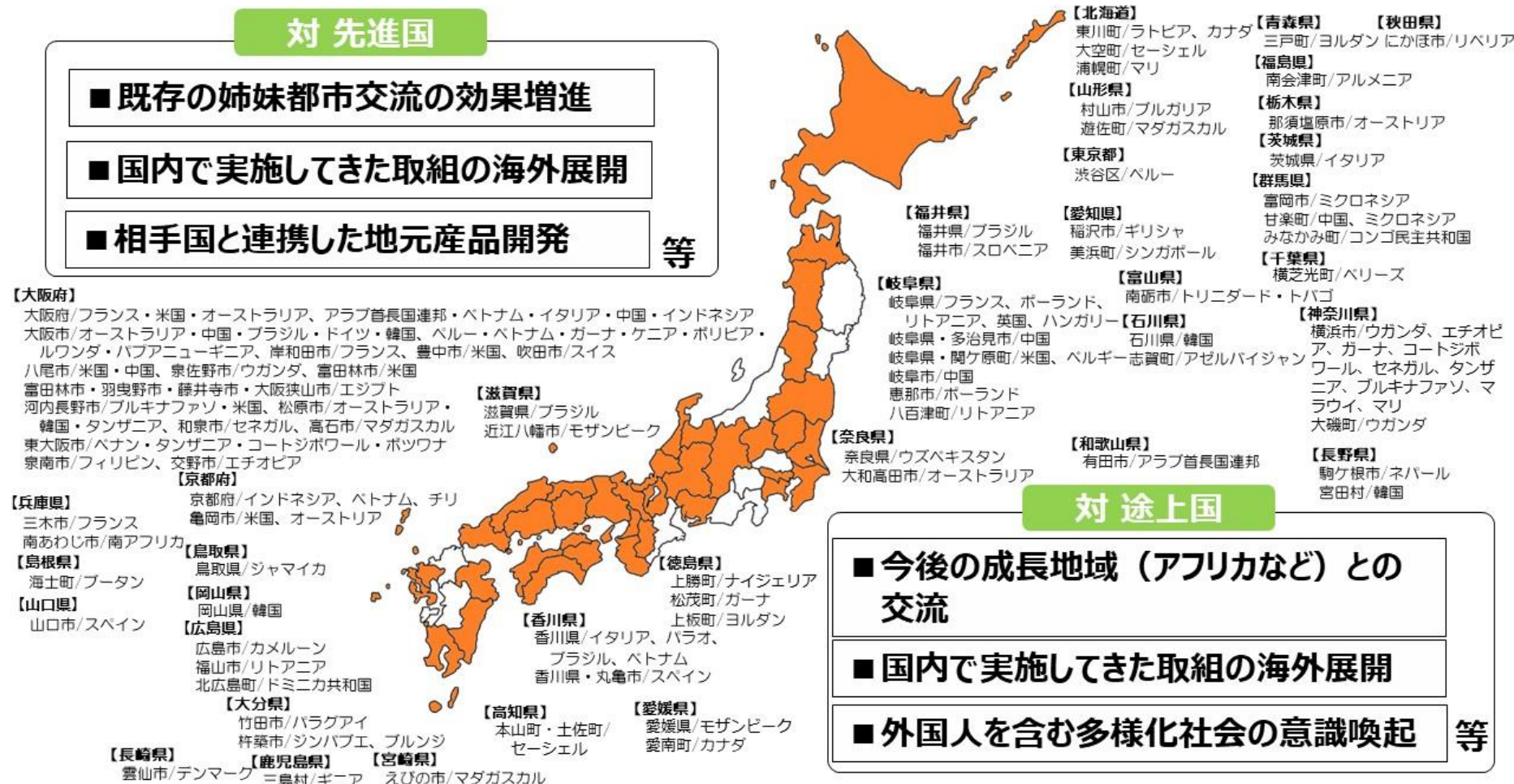
Mission

『2025年日本国際博覧会』を契機として
日本中の首長、政府、多様な業界の企業と連携し
地域ならではの魅力を日本中、世界中に発信
地域の未来づくりを支援することを通じた日本全体の発展を担います



(参考) 万博国際交流プログラムについて

- 全国の自治体と万博参加国のこどもや住民等の間での、ビジネス・文化を始めとする幅広い分野での国際交流の取組を支援。
- 万博開催を契機に、自治体が万博参加国と既存の交流を活性化させたり、新たな交流を始めたりすることを通じて、地域のこどもたちの育成や、地域の魅力の発信、経済的な交流の強化等、万博開催後も地域のレガシーとなる取組を促進。
- 9月末までに登録された交流計画は125件（81自治体（12府県69市区町村））。交流相手国は70か国。



開催に向けた準備（IPMの開催）

- 万博の実施に先立って各国の代表・実務者を集め、説明を行う**IPM（国際企画会議/国際参加者会議）を博覧会協会において順次開催。**
- これまで、2022年10月25日～26日（全体）と2023年6月6日（途上国対象）に、関心国を招き国際企画会議（IPM：International Planning Meeting）を大阪にて開催。その後、2023年11月14～15日には、参加表明した国を対象に国際参加者会議（IPM：International Participants Meeting）を大阪にて開催。
- 直近では、**2024年6月25～26日、国際参加者会議（IPM） 2024年夏を奈良にて開催。**約160か国・地域、国際機関から約600名が参加し、パビリオンの内外装や展示工事、運営準備、催事の計画などの説明や質疑応答を行った他、個別相談窓口であるワンストップショップを咲洲に開設（6月24日から常設）し、参加国からの相談に応じた。

＜IPM2024年夏の主な内容＞

◆ 6月25日（火）

- 各種事務セッション（スタッフ雇用等会場運営関係、バーチャル万博、広報計画等）
- 特別セッション（プレテーマウィーク）

◆ 6月26日（水）

- 各種事務セッション（途上国支援、タイプA、B、C、テーマプロデューサー交流会、儀典等）
- 運営委員会の発足
- 石毛事務総長とB I E 事務局長との共同記者会見



【各国代表者との記念写真】



【ワンストップショップの様子】

(参考) 博覧会協会の体制

2019年1月30日
法人設立

2019年4月19日
万博特別措置法成立

2019年5月31日
経済産業大臣が当協会を博覧会
業務を行う法人に指定

2019年10月21日
内閣府より公益認定を受け、
「公益社団法人」となる

○人員

国・大阪府・大阪市・関西広域連合構成府県

市・経済界等より職員を派遣 (約810名)

【事務局組織図】

